

科目名 クラス名	文化と心理学		
科目名 (英語)	Culture and Psychology		
担当教員名	笹倉 尚子		
ナンバリング	ECe3055		
学科	2020～2023年度 大学 教育人文学部 幼児教育学科 3年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 児童教育学科 3年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 心理学科 3年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 健康栄養学科 3年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 食物栄養学科 3年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 芸術・文化コース 3年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・介護コース 3年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 食品開発学科 3年／2023～2025年度 大学 非正規生 科目等履修生 3年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 多文化・共生コース 3年／2020～2023年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・保育コース 3年／2020～2023年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 日本語・日文学 3年／2020～2023年度 大学 社情デザイン学部 社情デザイン学科 3年		
学年	3年	開講期	2025年度後期
授業形態	講義	単位数	2単位
遠隔授業対象科目			
振替元科目			

実務経験の有無	有
実務経験および科目との関連性	臨床心理士、公認心理師。大学の学生相談のカウンセラーとして12年、精神科クリニックの非常勤カウンセラーとして11年勤務。現在は産業領域で非常勤カウンセラーとして勤務。

ねらい			
①科目の性格	心理学科「生活科目」領域の選択科目です。文化が人の心に与える影響について学ぶとともに、臨床心理学の視点から現代文化への理解を深め、心理支援に活かす方法を考えます。「臨床心理学概論」の単位修得後に履修することを推奨しますが、心理学科以外の学科でも受講できます。		
②科目の概要	文化は人の心を映す鏡であると言われる。本授業では現代文化、とりわけ漫画やアニメ、ゲームやSNSなど、日本のサブカルチャーやポップカルチャーを題材としてとりあげ、臨床心理学の視点からそれらを読み解くことを通して豊かな想像力や幅広い思考力を身につけることを目指します。また現代文化を心の支援に活用するアプローチについても解説します。		
③授業の方法 (ALを含む)	授業はパワーポイントによる講義を中心に、毎回の授業のミニレポートを提出してもらい、次回に質問や感想についてフィードバックを行います。コメントスクリーンなどを用いてリアルタイムでみなさんからの意見や疑問を取り入れます。	リアクションペーパー／レポート	
④到達目標	1. 文化が人の心に与える影響、文化と臨床心理学との関係について理解することができる。 2. 学んだ心理学の理論・概念について日常生活と関連付け、みずから調べようとする態度を身につけることができる。		
⑤ディプロマ・ポリシーとの関係 (右の資質・能力を育成することを目的とする)	EC①-1;基本的理念・概念の理解、EC③-1;興味・関心、主体的な姿勢		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
教科書は特に指定しない。				
推薦書・参考文献				
笹倉尚子・荒井久美子(編) サブカルチャーのこころ オタクなカウンセラーがまじめに語ってみた 木立の文庫 2023年				

履修上の助言、教員からのメッセージ	みなさんからのコメントを積極的に取り入れていく授業です。作品等のネタバレがあるため、嫌な方は事前に予習をお願いします。
-------------------	---

第1回			
事前学習	【事前学習】 シラバスに目を通し、各自で興味を持ったことについて調べる。	180分	
授業内容	オリエンテーション/文化と心の関係【リアクションペーパー】		
事後学習・次回事前学習	【事後学習】 授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。	180分	

	【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	
第2回		
授業内容	『鬼滅の刃』コロナ禍からのレジリエンス【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第3回		
授業内容	ゲームと心理の微妙な関係・現代のゲームの魅力【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第4回		
授業内容	『ジブリ作品』異界体験と子どもの心【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第5回		
授業内容	『ブルーピリオド』アイデンティティと思春期の心【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第6回		
授業内容	『明日、私は誰かのカノジョ』現代における女性の生き方【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第7回		
授業内容	『きのう何食べた?』多様性・家族・中年期の心【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第8回		
授業内容	『ヴァイオレット・エヴァーガーデン』心で心を知るメカニズム【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第9回		
授業内容	『違国日記』喪失とどう向き合うか【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第10回		
授業内容	『SNSという文化』つぶやく言葉、つながる心—SNSという文化【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。	180分

	【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	
第11回		
授業内容	『二次創作・TRPG』“もしも”の世界を創るー創作する心【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第12回		
授業内容	『メタバース・VTuber』画面の向こうで何が起きているのかー配信する心【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第13回		
授業内容	『推し文化』の心理を考える：光の推し活編【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第14回		
授業内容	『推し文化』の心理を考える：闇の推し活編【リアクションペーパー】	
事後学習・次回事前学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理し、要点や疑問点についてミニレポートを提出する。 【次回事前学習】次回シラバスに目を通し、テーマについて各自で興味を持ったことを調べる。	180分
第15回		
授業内容	『Z世代』の文化と心理【レポート】	
事後学習	【事後学習】授業内容をふりかえって整理するとともに、期末レポートを作成する。	180分

フィードバック	毎回の授業で提出するミニレポートをもとに、次回の冒頭でフィードバックを行います。 授業中の質問や意見にはコメントスクリーンなどを用いてリアルタイムで回答します。
評価方法および評価の基準	毎回の授業内のミニレポート30点、期末レポート70点の計100点とし、総合評価60点以上を合格とする。 到達目標1. 授業への参加度30%、期末レポート70% 到達目標2. 授業への参加度30%、期末レポート70%

ループリック		評価基準				評価方法
DP	評価項目	【S】到達目標以上に達している	【A】到達目標を十分に達成できている	【B】到達目標を達成できている（到達目標）	【C】到達目標を最低限度は達成できている	
EC①-1 基本的理念・概念の理解	臨床心理学の今日的な基本的概念の理解	近年の臨床心理学の専門的概念について正しく理解し、自分の言葉で説明することができる	近年の臨床心理学の専門的概念について正しく理解し、説明することができる	近年の臨床心理学の専門的概念について理解し、説明することができる	近年の臨床心理学の専門的概念についてある程度理解し、説明することができる	レポート35% 授業への参加態度15%
EC③-1 興味・関心、主体的な姿勢	知識と文化を接続し理解しようとする姿勢	臨床心理学の概念と現代文化を結びつきに関心を持ち、自ら専門知識を調べるなど主体的に理解しようすることができる	臨床心理学の概念と現代文化を結びつきに関心を持ち、主体的に理解しようすることができる	臨床心理学の概念と現代文化を結びつきに関心を持ち、部分的ではあるが主体的に理解しようすることができる	臨床心理学の概念と現代文化を結びつきに関心を持ち、主体的に理解しようとする	レポート35% 授業への参加態度15%

